

入試で漢字指定が多いため漢字で書けるようにしておくこと。ただし、※印のところは、ひらがなでも正解になります。

1	794	20	<small>せつかん</small> 摂関政治	39	<small>たいらのまさかど</small> 平将門
2	<small>かんむ</small> 桓武天皇	21	<small>しょうとくたいし</small> 聖徳太子	40	939
3	1100	22	<small>ふじわらのみちなが</small> 藤原道長	41	<small>ふじわらのすみとも</small> 藤原純友
4	<small>せいいたいしやうぐん</small> 征夷大將軍	23	<small>ふじわらのよりみち</small> 藤原頼通	42	<small>ごさんじやう</small> 後三条天皇
5	<small>えみし</small> 蝦夷※	24	<small>しんでんづくり</small> 寝殿造	43	<small>しらかわじやうこう</small> 白河上皇
6	アテルイ	25	<small>やまとえ</small> 大和絵	44	<small>いんせい</small> 院政
7	<small>さいちやう</small> 最澄	26	<small>とばそうじやう</small> 鳥羽僧正	45	<small>やまほうし</small> 山法師
8	<small>えんりやくじ</small> 延暦寺	27	<small>そくたい</small> 束帯	46	1156
9	<small>くうかい</small> 空海	28	<small>じゅうにひどえ</small> 十二単	47	1159
10	<small>こんごうぶじ</small> 金剛峯寺	29	<small>まつり</small> ひな祭	48	<small>だいじやうだいじん</small> 太政大臣
11	<small>しやうえん</small> 莊園	30	894	49	<small>おおわだのとまり</small> 大輪田泊
12	<small>こくし</small> 国司	31	<small>すがわらのみちざね</small> 菅原道真	50	<small>にっそうほうえき</small> 日宋貿易
13	<small>ふゆ</small> 不輸の権	32	<small>だざいふ</small> 太宰府(大宰府)	51	<small>いつくしま</small> 巖島神社
14	<small>ふにゆう</small> 不入の権	33	かな文字	52	<small>うじ</small> 宇治
15	<small>なかとみのかまたり</small> 中臣鎌足	34	<small>こくふう</small> 国風文化	53	<small>びやうどういん ほうおうどう</small> 平等院(鳳凰堂※)
16	<small>ふじわらのふひと</small> 藤原不比等	35	<small>きのつらゆき</small> 紀貫之	54	<small>ひらいずみ</small> 平泉
17	<small>こうみやうこうごう</small> 光明皇后	36	<small>たけとり</small> 竹取物語	55	<small>ちやうそんじこんじきどう</small> 中尊寺金色堂
18	<small>せしやう</small> 摂政	37	<small>せいしやうなごん</small> 清少納言	56	<small>じやうどきやう</small> 浄土教
19	<small>かんぱく</small> 関白	38	<small>げんじ</small> 源氏物語		

記述1 山と川にはさまれた自然の城しろのような地形だったため。

記述2 よどがわ 淀川を利用して、大阪湾や瀬戸内海せとないかいに出ることができたため。

記述3 自分の娘を天皇に嫁がせて、天皇の親戚しんせきになることで政治の実権をにぎっていった。

記述4 それまで漢字を使うことがなかった女性たちが、かな文字を使うことで自分の考えや気持ちをより自由に表現することができるようになったため。

記述5 ちやうてい 朝廷の力が弱っていること。

記述6 藤原氏の勢力をおさえて、政治の実権じっけんを取り戻すため。

記述7 しらかわじやうこう 白河上皇が仏教をあつく信仰しんこうしており、僧たちの身勝手みがってが許されていたため。